



目指す児童像 ◇学び合う子 ◇思いやる子 ◇きたえる子

【緑小HP】

下野市立緑小学校 鈴木 寧子

～ 元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子 ～

<「元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子」を目指して～>
 今年度の取組を様々な視点で振り返ります ～より良い学校作りを目指して～

さて、11月末に実施しました「学校教育診断」アンケートの結果がまとまりましたので、お知らせいたします。同じ時期に児童アンケートも実施しました。小中一貫教育の観点から二中学区3校で同じアンケートになっております。また、併せて教職員対象に「学校経営計画評価」も実施しております。学校運営協議会の皆さんにも今年度の教育活動について評価いただきご意見をうかがっております。学校としましては、これらの結果やご意見を真摯に受け止め、反省を踏まえ、1年間の取組を謙虚に振り返ってまいります。そして、次年度の計画や教育活動に生かせるよう全職員で対応について検討し、更なる向上を目指していきたいと考えております。今後ともご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。保護者の皆様におかれましては、お忙しい中、アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。

一保護者・児童アンケートの結果一（※数値は「Aよくあてはまる」と「Bややあてはまる」を合計したパーセントとして示しています。）

教育活動についての評価項目	R7	R6	教育活動についての評価項目	R7	R6
1 【児】学校が楽しい 【保】お子さんは、楽しそうに学校に行っている	90.3 89.8	90.0 94.1	8 【児】行事に一生懸命取り組んでいる 【保】お子さんは、行事に熱心に取り組んでいる	97.4 94.9	95.0 97.5
2 【児】授業はわかりやすい 【保】お子さんは、授業の内容をよく理解している	94.4 91.2	94.5 89.8	9 【児】マナーを守って、楽しく給食を食べている 【保】お子さんは、マナーを守って食事を楽しんでいる	92.8 90.5	95.5 84.5
3 【児】友達と話し合ったり協力して勉強するのは楽しい 【保】お子さんは、授業で話し合い活動を行っている	90.3 85.4	91.2 85.6	10 【児】安全に気をつけて生活している 【保】お子さんは、安全に気をつけて生活している	93.8 92.0	90.5 92.4
4 【児】本を読むことが好き 【保】お子さんは、本を読むことが好き	84.1 71.5	80.0 76.4	11 【児】進んで運動したり外遊びをしている 【保】お子さんは、体を動かしたり外で遊んだりすることが好き	81.0 82.5	78.5 85.0
5 【児】思いやりをもって生活している 【保】お子さんは、思いやりをもって生活している	93.3 94.2	88.5 94.9	12 【児】中学生と活動するのは楽しい 【保】お子さんは、小中交流事業に楽しく参加している	89.7 92.7	77.5 92.4
6 【児】誰にでもあいさつをしている 【保】お子さんは、誰にでもあいさつをしている	86.7 72.3	85.0 75.4	13 【児】家の人や地域の人と活動するのは楽しい 【保】学校は、保護者や地域と協力し合っている	92.8 93.4	93.0 94.1
7 【児】係活動や清掃にしっかり取り組んでいる 【保】お子さんは、係活動や清掃に熱心に取り組んでいる	94.4 90.5	95.5 94.9	アンケートの結果から見ると概ね良好な結果で、今年度の教育活動に一定のご理解をいただいていると受け止めています。一方、子供たちにとって楽しい毎日ばかりではないことも事実です。今後も子供の心情に寄り添いながら支援してまいります。		

一児童の意見(緑小のよいところや伝えたいこと)一

今年度も昨年度同様子供たちの素直な気持ちが伝わる記述が多くありました。ストレートにお伝えできるかと思い、そのままの表記にさせていただくものもあります。集まった意見の中の一部になりますが、ご了承ください。



<低学年> ・やさしいし、楽しいし、給食がおいしい ・みんなが仲がいいところ ・すぐ仲直りができるところ ・学習がわかりやすくてうれしい ・外でみんなで遊べる場所 ・分からないことを先生に言えるところ ・勉強に楽しんで取り組んでいる ・みんなが学校のきまりを守っている ・みんなあいさつしてくれる ・笑顔がいっぱいあってやさしくてかしこい ・明るいあいさつで学校中間こえてくるのがいいところ ・友だちがたくさんいるところ ・他の学校より人が少ないけど、友情が深いからいい ・ルールを守れていてどの子でも仲良く遊んでいるところ

<中学年> ・元気いっぱいなところ ・給食がおいしい ・楽しくておもしろいところ ・けんかをしてもすぐに仲良くなれる ・中学生と活動できる場所 ・みんなで協力できる場所 ・みんな明るくてやさしいところ 学校が盛り上がるような行事がいろいろあるところ ・みんなが学校をととても楽しんでいるところ ・仲良く友だちと遊べる場所 ・仲間はずれが全くないところ ・本がいっぱいあるところ ・みんなが笑顔 ・先生の話をよく聞くといい ・授業や休み時間が楽しい ・もっと挨拶をする ・もっと本を増やして欲しい ・もっと遊具を増やして欲しい

<高学年> ・楽しい行事をたくさんやってくれてありがとうございます！ ・みんな優しいこと ・先生の授業が分かりやすいこと ・給食がおいしいこと ・委員会を頑張っていること ・失敗しても励ましてくれること ・みんなが明るくて協力して一生懸命に頑張っているところ ・優しい友達や親切な先生がいて明るい雰囲気が緑小のいいところ ・人数が少ないからこそ他の学年とか男女で仲良くしやすい ・他の学校からも人気なところ ・もっと他の学年と一緒に活動して仲を深めたい ・図書室で借りられる図鑑を増やして欲しい

他に、もっと緑を増やしたい、みんなが時間を守って生活したい(下校時刻を守って欲しい)、夏休みの宿題を減らして欲しい、校庭の遊具を増やして欲しい、などの学校生活をよりよくするための意見や願いがありました。

ー保護者アンケートからいただいたご意見・ご質問等ー

日頃の子供たちの姿や教育活動について、ご意見ご感想などありがとうございました。子供の良い行いを見取っていただいたエピソードや温かいメッセージに励まされます。今後もいただいたご質問やご意見を真摯に受け止め早速、改善の具体策について検討してまいります。

・担任の先生には子供個人のことをきちんと見てくれ考えて行動してくださっていることが伝わる。感謝の気持ちでいっぱい ・日頃より子供たちが安心安全に生活できる学校環境の構築にご尽力いただき感謝している ・何を相談しても的確にお返事いただき親子で信頼している ・男子女子関係なくクラスみんなが仲良くみんなで助け合っているいいクラス ・行事や長期休みなどの節目に細やかにメッセージを送ってくれ温かい気持ちになる ・我が子の苦手な部分を克服しようと努力くださる担任の先生には感謝しかない ・小規模校ならではの良さを感じる ・素敵な出会いや関わりに感謝している ・親しみやすい担任の先生がいてとても安心して ・学校が楽しかったと話してくれるのでうれしい ・話したいことがあるときに安心して話に行ける場を作ってくれ ・保護者や地域に開かれた学校であって欲しい ・感染症の感染状況を知らせ欲しい ・体育着を近隣店舗で販売して欲しい ・授業参観以外の活動参観をしたい ・子供たちの学習意欲を持たせるよう熱意をもって指導をして欲しい ・毎朝LEBERに入力する必要はあるのか ・すぐえるではなく紙の配布や連絡帳を書かせるようにして欲しい その他、校長の児童との関わりにご安心いただいている内容や給食に関すること、お便り発行についてのご意見等もいただきました

○ いただいたご意見等への回答(学校だより「みどり」第9号でも一部触れさせていただいておりますのでご確認ください。)

・これから子供が活躍できる場の設定や活動内容の工夫をして子供が楽しく生き生きと活動できる学校作りを進めてまいります。その中で保護者の皆様や地域の皆様のご協力をいただきながら、子供の活動の様子を見ていただいたり一緒に活動いただいたりして開かれた学校作りにつながっていかたと願っています。

・感染症については状況に応じてすぐえるなどを活用して周知、注意喚起をさせていただいております。今後も学校医の助言や市内他校の状況等を踏まえて、周知のタイミング等についてはその都度検討してまいります。

・LEBERについては、お子さんの健康状態について学校が把握することができる貴重な連絡ツールとなっています。市内全校で導入しており入力内容や方法は学校によって多少の違いはありますが全校活用しています。ぜひご理解ご協力いただきますと幸いです。

・多様化する教育課題等に適切に対応することができるよう今後も組織的に研修を進め、全職員が情熱と自信をもって教育活動に取り組むことができるよう努めてまいります。研修の様子は学校だよりやHP等でも時折ご紹介させていただきます。

・今後も安全に美味しい給食を提供できるよう引き続き食育指導や給食指導に力を入れてまいります。

・集団生活の中では、子供同士の関わりにおいてどうしてもトラブルが起きてしまいます。学校ではその都度、丁寧に話を聞いたり、お互いの気持ちを理解して相手の思いに気付くことができるように指導したり、自分の言動を振り返ることができるよう促したりして、根気強く指導しております。今後も一人一人の子供の心に寄り添い、子供をよく見て、みんなが安心して楽しく学校生活を送ることができるよう努めてまいります。

子供たちが安心して学校生活を送るためには、保護者の皆様や地域の方々との協力・連携が、何より大切だと思います。これからも、何かお気づきのこと、ご心配なことなどありましたら、遠慮なくご連絡ください。

今後とも緑小学校の教育活動にご理解ご協力をお願いいたします。



ー教職員学校経営計画及び学校評価課題検討ー

【学習に関すること】

- ・今後も授業研究会や学力向上改善プランの振り返り等を踏まえて、学校課題解決に向け授業改善に取り組んでいきたい。
- ・今後も学習計画を児童と確認しながら作成し、児童が学びの手応えを実感できるよう授業を進めていきたい。
- ・ICT機器やインターネットだけでなく、実際にインタビューしたり見たり聞いたりすることで課題解決できるように支援したい。
- ・朝の読書のスタート時間を校内で徹底できるように時間を守る指導をする必要がある。

【生活に関すること】

- ・児童が主体となってあいさつを呼びかけるようにしてあいさつ運動を盛り上げ普段のあいさつにつなげていきたい。
- ・児童が主体となって運動会や宿泊学習が行われた。
- ・学校行事を通して子供たちが自身の成長を感じられる良い機会となっている。
- ・学級力アンケートは年間2回実施することで子供たちが自身の学級の在り方を見直す良い機会となっている。
- ・学級、学年、ブロック経営の充実を通して特別活動の充実を目指していきたい。

【保健・食育・安全に関すること】

- ・からだWEEKでは、児童がより進んで意欲的に参加できるよう内容を工夫した。体育、保健、食育の連携を図りながら、児童が自分の健康について考えるきっかけを作り、健康について指導することができた。
- ・給食が大好きな児童が多く給食の時間を楽しみにしている様子がうかがえる。一方、好き嫌いや食事のマナー、望ましい食習慣の定着について継続して工夫した指導が必要である。委員会活動を活性化させたり、家庭との連携を工夫したりしていきたい。
- ・学校栄養士が積極的に児童と関わり教室でも食育指導をしているおかげで、苦手なものも食べようとする児童が増えた。
- ・安全管理に関して、校内の事故が起きやすい箇所に視覚的に危機意識を高めるような表示を準備するなどを工夫したい。

【異年齢集団活動、小中連携、地域との連携】

- ・6年生が1年生と遊ぶなど積極的に交流を図ってくれとてもよかった。
- ・なかよし班を活用し継続的計画的に取り組み異学年交流が活発に行われ、子供たちも異年齢集団の活動を楽しみにしている。

今後はなかよし班での話し合い活動がもう少し充実できると良い。

- ・花育活動は地域の高齢者の方々と交流したり保護者と一緒に活動する子供たちにとって良い機会となったが、今後も見直しを図ってより良いものにしていきたい。
- ・あいさつ運動やクリーン活動など中学生との交流を楽しみにしている児童が多い。今後時間の確保などが課題である。
- ・小中一貫した取組により充実した活動となった一方、職員数の減少による負担増が今後の課題である。

【ブロックチーム制について】

- ・ブロックチーム制はとても充実していた。子供にとってもより多くの教員に関わってもらいながら指導を受けることで成長につながったと思う。1, 3, 5年生にとっては、次学年になった時の姿を想像しやすくなった。2, 4, 6年生にとっても、下級生の面倒を見るという機会がつながりが生まれるのでとても良い効果があった。今後もブロックチーム制をより充実した形にしていきたい。
- ・ブロック経営が当たり前になり、打合せもとてもスムーズになった。自身の授業力の向上にもつながった。
- ・複数の教員が複数の学級に関わることから情報の共有が密になり子供に不利益が生じないよう配慮した。



以上のように全体のご報告をさせていただきます。これからも安心安全で子供の学びが深まるより良い学校作りを目指して努力してまいります。何かお問い合わせなどありましたら、いつでもご連絡ください。今後ご理解ご協力をよろしくお願いします。